



2025年3月期 第3四半期  
決算説明資料

2025年2月7日

SANEI 株式会社

証券コード：6230

(東京証券取引所 スタンダード市場)

SAN-EI

HAGUKUMU

風は来た 次なる景色への飛翔

1.  
2025年3月期  
第3四半期決算

## 前年同期比は増収減益

- ・ 販売価格改定の浸透、高機能・高付加価値製品の販売拡大により増収
- ・ 調達価格の値上りや創業70周年の一時費用で減益

## 通期業績予想は2Qまでの進捗率遅れを大幅に取り戻した

- ・ 営業利益 2Q累計：662百万円（進捗率32.5%）⇒ 3Q累計：1,341百万円（同65.8%）

売上高

**21,157** 百万円

営業利益

**1,341** 百万円

親会社株主に帰属する  
四半期純利益

**914** 百万円

**増 収**

+ 792百万円(+3.9%)

- 管工機材・リテール・メーカーの各販売ルートは四半期・累計ともに増収
- 高機能・高付加価値製品の拡販
- 販売価格改定の浸透

**減 益**

△132百万円(△9.0%)

△56百万円(△5.8%)

- 販売価格改定の浸透、高機能・高付加価値製品の売上増加等により、販売面の収益性が改善
- 原材料価格の高止まり、調達価格が想定以上に高騰
- 創業70周年記念に関連する費用により販売管理費が一時的に増加

## 2 損益の概要（前年同期比較）

	2024年3月期		2025年3月期		(単位：百万円)	
	3Q累計	売上高 比率	3Q累計	売上高 比率	前年 増減	前年 増減率
売上高	<b>20,364</b>	100.0%	<b>21,157</b>	100.0%	+792	+3.9%
売上総利益	<b>6,468</b>	31.8%	<b>6,677</b>	31.6%	+209	+3.2%
営業利益	<b>1,473</b>	7.2%	<b>1,341</b>	6.3%	△132	△9.0%
経常利益	<b>1,458</b>	7.2%	<b>1,337</b>	6.3%	△120	△8.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<b>971</b>	4.8%	<b>914</b>	4.3%	△56	△5.8%
1株当たり四半期純利益	212円13銭		<b>199円73銭</b>			

◆ 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

■ 岐阜工場の建替えに伴い、第3Qに旧第2工場の解体費用等にかかる特別損失51百万円計上。

# 3 四半期業績の推移

■ 当期3Qは売上高・利益ともに好調。3Qのみの営業利益は678百万円。  
 2Qまでの進捗率の遅れを大幅に取り戻した。進捗率：2Q 32.5% ⇒ 3Q 65.8% (+33.3%)

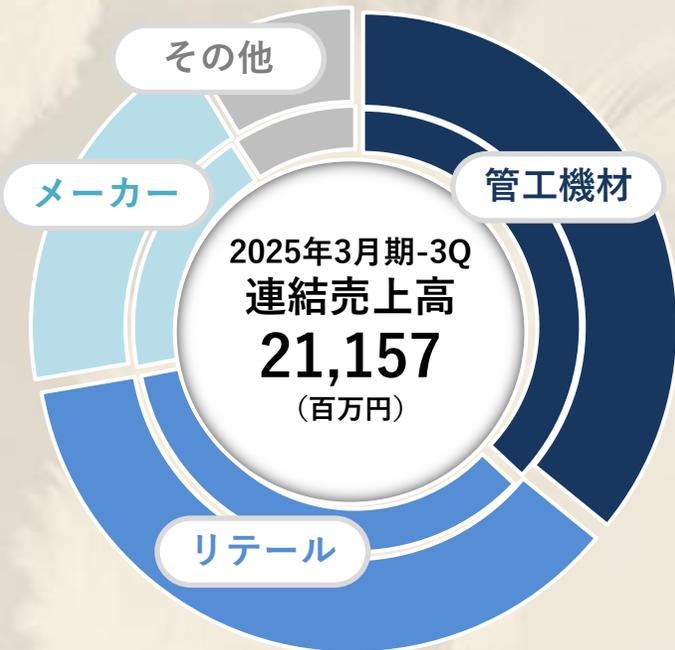
(単位：百万円)

前期 2024年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
売上高	6,811	6,358	7,194	7,167	27,532
年間売上構成比	24.7%	23.1%	26.1%	26.0%	100%
累計	6,811	13,170	20,364	27,532	
累計進捗率	24.7%	47.8%	74.0%	100.0%	
営業利益	296	446	730	501	1,975
年間営業利益構成比	15.0%	22.6%	37.0%	25.4%	100%
累計	296	743	1,473	1,975	
累計進捗率	15.0%	37.6%	74.6%	100.0%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	209	276	485	377	1,348
年間純利益構成比	15.5%	20.5%	36.0%	28.0%	100%
累計	209	485	971	1,348	
累計進捗率	15.5%	36.0%	72.0%	100.0%	

当期 2025年3月期	1Q	2Q	3Q	4Q (見通し)	通期 (業績予想)
売上高	6,786	6,795	<b>7,576</b>	7,342	28,500
年間売上構成比	23.8%	23.8%	<b>26.6%</b>	25.8%	100%
累計	6,786	13,581	<b>21,157</b>		
累計進捗率	23.8%	47.7%	<b>74.2%</b>		
営業利益	410	252	<b>678</b>	698	2,040
年間営業利益構成比	20.1%	12.4%	<b>33.3%</b>	34.2%	100%
累計	410	662	<b>1,341</b>		
累計進捗率	20.1%	32.5%	<b>65.8%</b>		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	299	169	<b>444</b>	485	1,400
年間純利益構成比	21.4%	12.1%	<b>31.8%</b>	34.7%	100%
累計	299	469	<b>914</b>		
累計進捗率	21.4%	33.5%	<b>65.3%</b>		



# 4 販売ルートの特徴



販売ルート別 売上構成  
(外円：当期／内円：前期)

	前期 増減	
管工機材	→	ウルトラファインバブル関連の製品が好調であった一方、住宅市場の落ち込みによる需要低迷の影響があり、微増にとどまった。
リテール	↗	ウルトラファインバブル関連をはじめとした高機能・高付加価値製品やインバウンド需要により好調だった。
メーカー	↗	前期に引き続き住設メーカー向け標準採用品を中心として好調な売上。新規の標準採用もあり増加した。



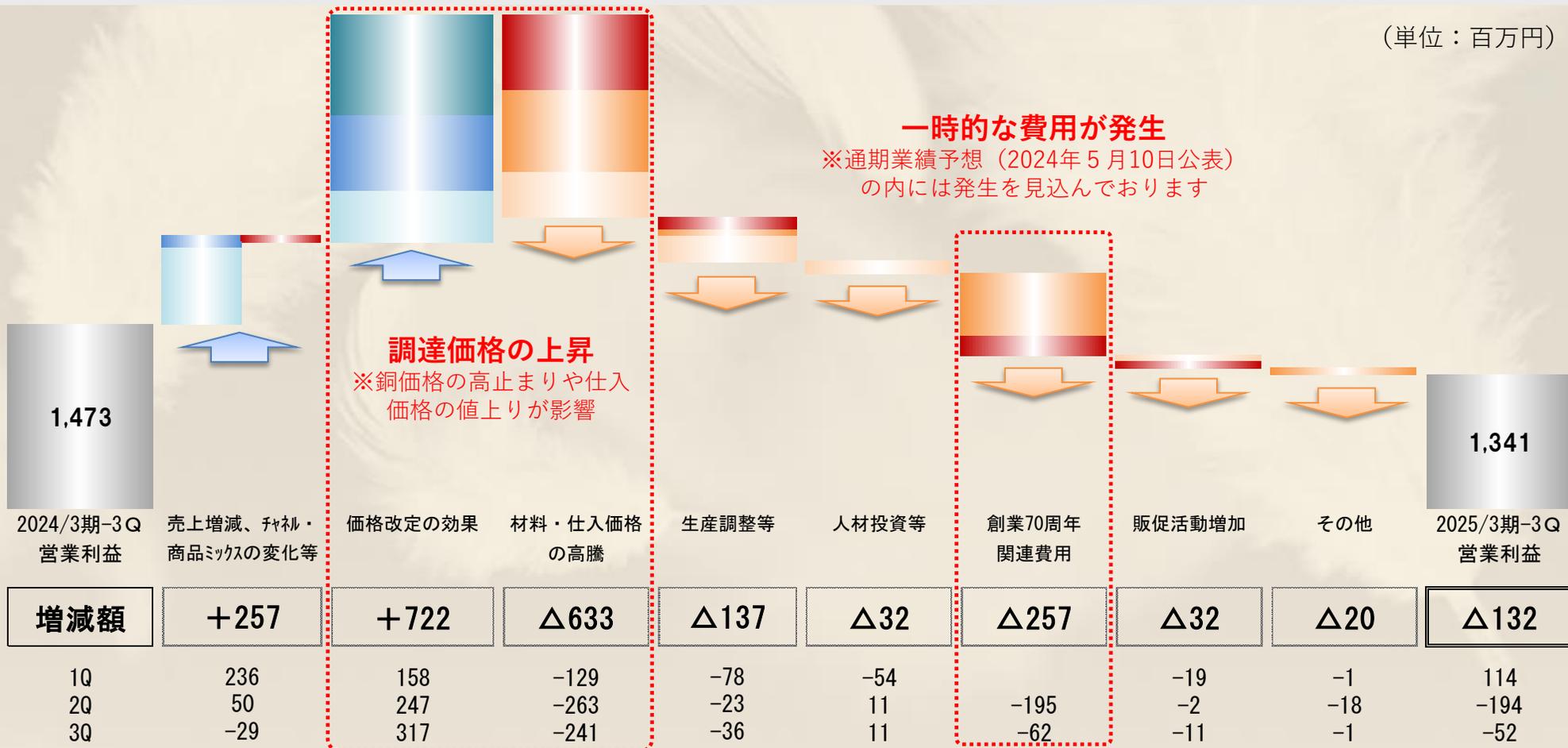
YORI  
SUTTO

# 5 営業利益の増減要因（前年同期比較）

前期増減 △132百万円の内訳

- 銅相場の高止まりや仕入価格の上昇、需要の低迷等により調達・製造コストが増加。
- 2Q・3Qは創業70周年関連費用が一時的に発生。

（単位：百万円）



# 6 連結BS（資産・負債・純資産）

- 第3四半期の販売状況が好調であったため、棚卸資産が減少。
- 岐阜工場の新工場棟が完成し、固定資産（建物及び構築物）が増加。
- 原材料・仕入価格が高騰したが、生産調整等により仕入債務が減少

（単位：百万円）

		2024年 3月末	2024年 12月末	前期末 増減	主な要因
資 産	流動資産	15,858	<b>14,977</b>	△880	・現金預金 △359 ・棚卸資産 △424
	固定資産	8,359	<b>8,876</b>	+516	・建物及び構築物 +593
資 産	合 計	24,218	<b>23,854</b>	△363	
負 債	流動負債	7,514	<b>6,649</b>	△865	・仕入債務 △349 ・未払法人税等 △430
	固定負債	2,975	<b>2,891</b>	△83	
負 債	合 計	10,490	<b>9,541</b>	△949	
純 資 産	合 計	13,727	<b>14,313</b>	+585	・四半期純利益 +914 ・剰余金の配当 △272
負 債 純 資 産	合 計	24,218	<b>23,854</b>	△363	（自己資本比率 57.7%）



## ■ 各種の展示会へ出展

～「水をデザインする」SANEIブランドの更なる向上～



第3四半期中に以下の展示会に出展いたしました。

- ・第46回 ジャパンホームショー & ビルディングショー  
(東京ビッグサイト)
- ・第34回 管工機材・設備総合展  
(名古屋市中小企業振興会館・吹上ホール)
- ・第56回 管工機材・設備総合展  
(東京都立産業貿易センター・浜松町館)

これらの展示会では、アイデンティティとデザイン性の高い「予洗い水栓 "PrePashu+"」 「SUTTOシリーズのキッチン用シングル混合栓」を体感できる展示でご好評をいただきました。

開催期間中はたくさんのご来場をいただき、誠にありがとうございました。

## ■ 「パートナーシップ構築宣言」の公表

～サプライチェーン全体の付加価値向上・共存共栄を目指して～

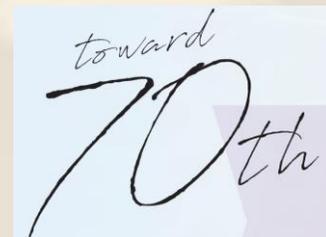
「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」の趣旨に賛同し、2024年12月20日に「パートナーシップ構築宣言」を公表しました。サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄と取引の健全化を一層強化し、継続的に取り組むことで新たなパートナーシップを構築し、これからも事業を通じて、持続可能な社会への更なる貢献に努めてまいります。



## ■ 従業員持株会の加入率が55%に増加

～人的資本経営の推進と従業員エンゲージメント向上の取り組み～

当社社員の財産形成に寄与するとともに経営への参加意識の高揚を図るため、SANEI従業員持株会の加入を推進しています。この度、創業70周年を記念した特別奨励金の支給と対象社員向けの説明会を実施しました結果、当社社員の持株会加入率が大幅に向上し、55% (2025年1月時点) となりました。今後も当社社員が株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまと一層の価値共有を進め、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。



SAN-EI

HAGUKUMU

風は来た 次なる景色への飛翔

## 2. 企業価値向上へ の取り組み

# 8 企業価値向上への取り組み

## 売上高・収益性の向上（事業領域の拡大）

- 「水をデザインする」SANEIブランドの更なる向上  
～意匠、仕上げ精度、使用感、すべてにおいて最上級に相応しいものづくりへの挑戦～
- 水まわりにおける住空間をインсталレーション提案できる事業展開  
～当社製品と他業種との協業・コラボレーション等によるラインナップの充実～
- 宿泊施設・飲食店・介護医療・公共施設など非住宅市場におけるシェア拡大

企業価値  
向上

## 継続的な株主価値の向上

- 累進配当を宣言し、安定的な配当と長期・継続的な増配を目指す  
～2025年3月期は9年連続増配の予定～

## 2024年12月末時点の業績・株価で計算

PBR

0.60倍

=

PER

(株価収益率)

5.8倍

×

ROE

(自己資本利益率)

10.4%

2024年12月31日株価：1,772円

1株当たり当期純利益：305.81円

当期純利益：1,400百万円

期中平均自己資本：13,448百万円



# 9 株主還元（継続的な株主価値の向上）

- 累進配当の導入を決定しました※2024年6月25日公表
- 2024年10月1日付で株式分割（2分割）を実施しました
- 当期の配当予想を修正（増配）しました※2024年9月17日公表

当初の配当予想（普通配当：1株あたり27.5円）から2.5円増配して、1株あたり30円の期末配当を実施します。

累進配当の実績（株式分割後を基準に換算） ～9年連続の増配～

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)
	中間 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭		
2017年3月期	2.50	5.00	7.50		4.7%
2018年3月期	5.00	7.50	12.50		9.5%
2019年3月期	7.50	7.50	15.00		11.2%
2020年3月期	7.50	15.00	22.50	88百万円	14.0%
2021年3月期	15.00	22.50	37.50	161百万円	15.3%
2022年3月期	22.50	23.50	46.00	210百万円	21.1%
2023年3月期	24.00	24.00	48.00	219百万円	34.9%
2024年3月期	24.50	29.50	54.00	247百万円	18.3%
<b>2025年3月期 (期末は予想)</b>	<b>30.00</b>	<b>30.00</b>	<b>60.00</b>	<b>274百万円</b>	<b>19.6%</b>

- ◆ 過年度分の配当実績は全て、株式分割後を基準に換算しております。
- ◆ 2024年3月期 期末配当金の内訳は、普通配当 24円50銭・創業70周年記念配当 5円00銭となっております。
- ◆ 2025年3月期 中間配当金の内訳は、普通配当 27円50銭・創業70周年記念配当 2円50銭となっております。



# 10 企業価値の現状分析（各指標の推移）

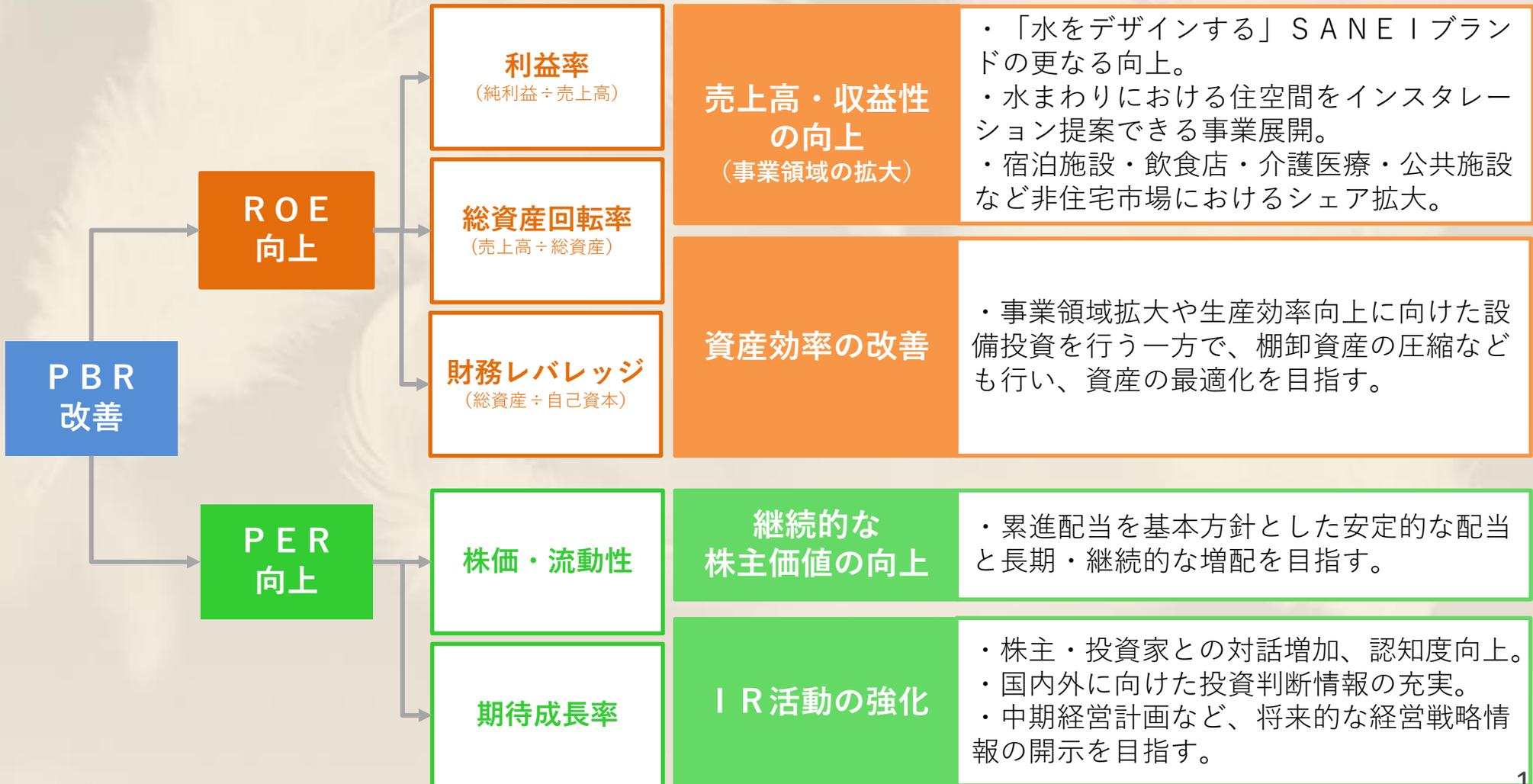
		21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
P B R	倍	0.61	0.65	0.55	0.75	0.60
R O E	%	10.3	9.2	5.4	10.8	10.4
当期純利益率	%	4.5	4.3	2.4	4.9	4.9
総資産回転率	回	1.1	1.0	1.1	1.1	1.2
財務レバレッジ	倍	1.9	2.0	2.0	1.8	1.7
P E R	倍	5.9	7.1	10.1	6.9	5.8
期末株価（終値）	円	1,440	1,540	1,390	2,038	1,772
1株当たり純利益	円	244.97	218.31	137.70	294.57	305.81
売上高	百万円	22,182	22,999	26,564	27,532	28,500
親株当期純利益	百万円	1,000	999	630	1,348	1,400
純資産	百万円	10,500	11,952	12,495	13,727	14,055
総資産	百万円	19,459	22,467	23,455	24,218	23,207
1株当たり配当金	円	37.5	46.0	48.0	54.0	60.0
うち、中間配当	円	15.0	22.5	24.0	24.5	30.0
うち、期末配当	円	22.5	23.5	24.0	29.5	30.0

◆ 過年度分の期末株価及び1株当たり数値は全て、株式分割後を基準に換算しております。

◆ 25/3期の売上高・親株当期純利益及び期末配当は、予想値を用いております。

# 11 PBR改善に向けた取り組み

- 株式の流動性を高めながら、現状では割安となっているPERを向上させ、PBR1倍以上の株価水準を目指す。
- ROEは現状の水準以上を維持しつつ、事業領域の拡大や収益性の向上を目指す。



# H<sub>2</sub>O DESIGN

水をデザインする。

We design water.

SANEI

## 補足資料



社名	SANEI株式会社
事業内容	給水栓・給排水金具・継手および配管部材の製造・販売
創業	1954年（昭和29年）9月
代表者	代表取締役社長 西岡 利明
本社	大阪市東成区玉津1丁目12番29号
資本金	432百万円 ※2024年3月末時点
連結業績	売上高：27,532百万円 経常利益：1,973百万円 ※2024年3月期
従業員	連結： 866名 単体： 649名 ※2024年3月末時点
グループ会社	株式会社アクアエンジニアリング 大連三栄水栓有限公司 株式会社水生活製作所 美山鑄造株式会社

# ALWAYS WITH JOY

きょう、あした、  
人のそばに。喜びのそばに。

朝起きて、顔を洗う。

汗を流して、疲れを癒やす。

めざめて、活動をして、眠りにつくまで、

私たちの商品に触れるところから一日が始まり、

触れることでまた一日の終わりを迎える。

そんな日々が、きょうも、あしたも、続いていく。

私たちにとって、その人の一日に寄り添うことは

その人の人生そのものに寄り添うことでもあります。

ALWAYS WITH JOY.

いつもあなたの喜びのそばに。

そんな願いを込めて

SANEIはすべての商品をお届けしています。

# Ⅲ 当社のあゆみ



## 「点」展開の時代

## 「水道/線」展開の時代

## 「水域/面」展開の時代へ

\* 水栓単体の「点」の販売

\* 水道メーター以降、蛇口までの水道インフラ全体をカバーするモノづくりを推進

\* キッチンルーム+バスルーム+洗面ルームなどをすべてカバーする「面」対応のビジネスへ

1954  
(創業)

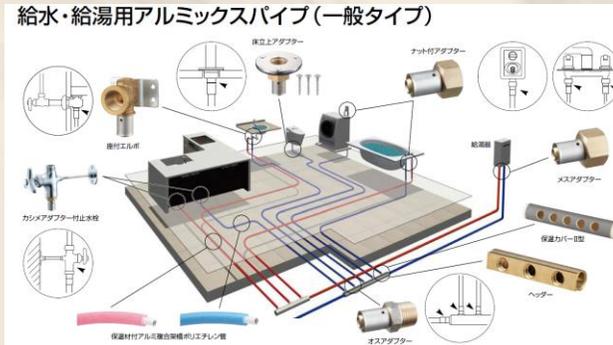
1980

2018~

▶ 「自社ブランドによる水栓金具メーカー」

▶ 「水栓メーカーとして確固たる地位の確立」

▶ 「水まわりにおける住空間をインсталレーション提案できるメーカー」



「toccata」が日本インダストリアルデザイナー協会の「JIDAデザインミュージアムセレクションVol.19」において2017年度の選定商品となる

2018

サーモワンホール洗面混合栓（タッチ式）「toccata」



雨水・中水活用システムが大阪府より「ゴールド・エコテック」の称号を授与される

2011

業界初の水道用コンセント「シンプレット」



2000

業界初の洗濯機用水栓

1989

サーモスタット式湯水混合栓

1983



日本初のシャワー付湯水混合水栓

1975

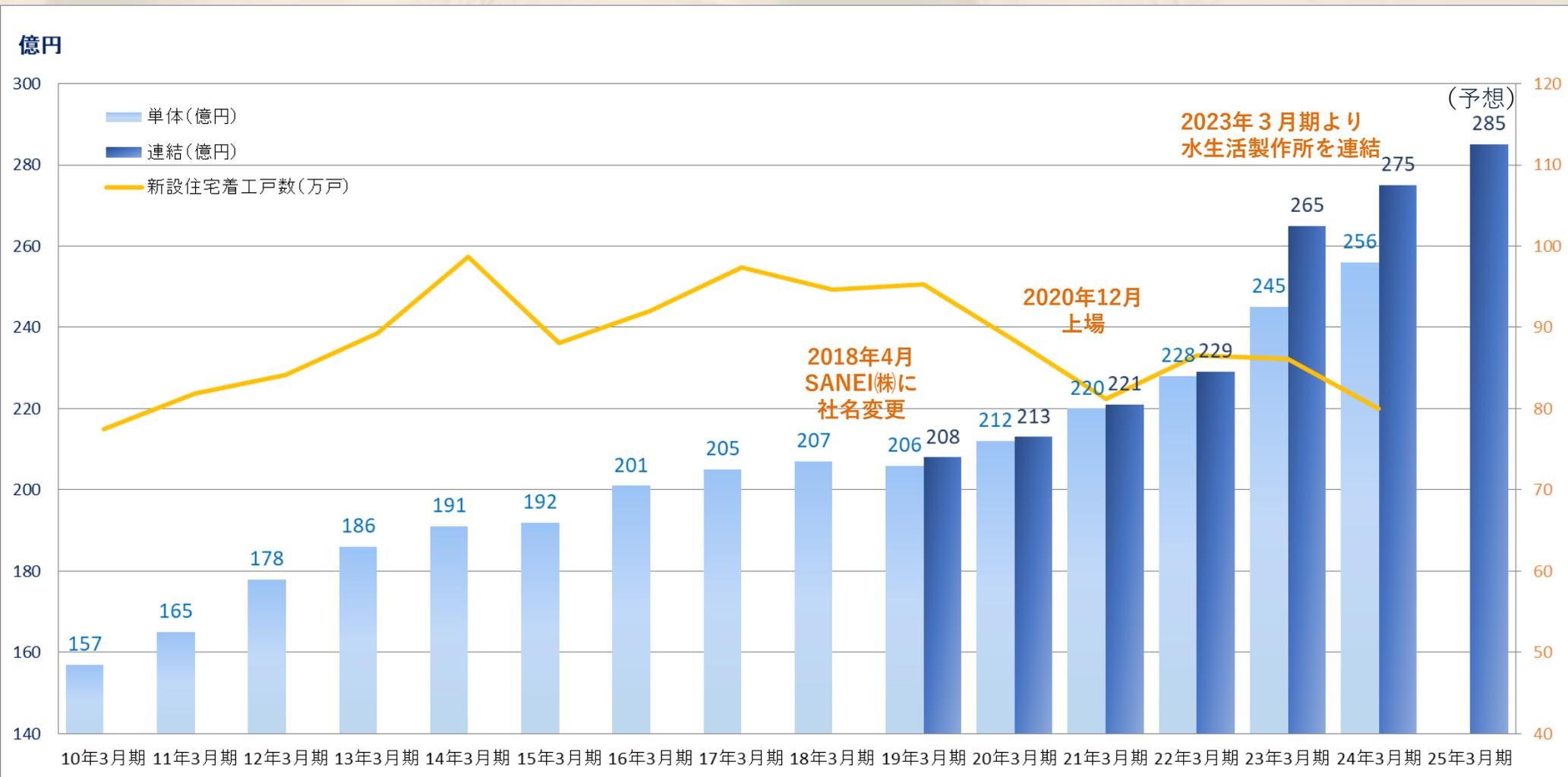
シングルレバー湯水混合栓



1967

1954  
創業

■ 新設住宅着工戸数が減少傾向にある中、売上は単体・連結ともに継続的に成長



デザイン水栓シリーズ



給水栓・給排水金具

シングル混合栓（センサー式） サーモシャワー混合栓



シングルスプレー混合栓（センサー式）



単水栓・止水栓



シャワー用品

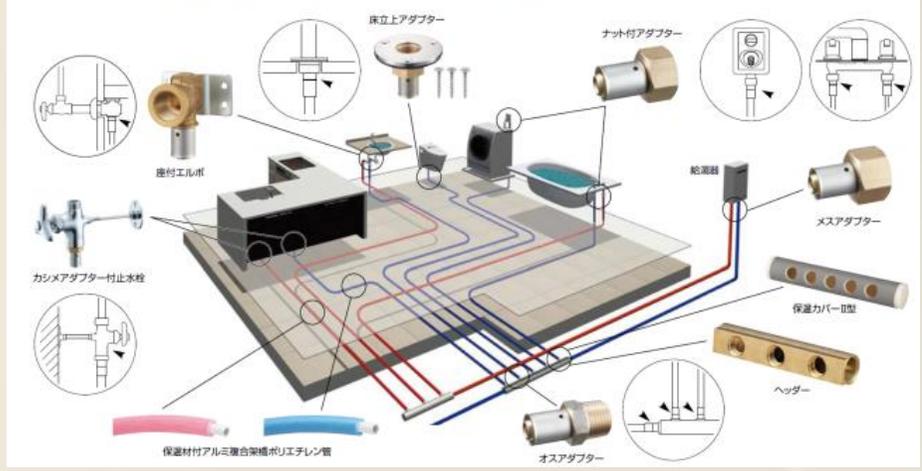


トイレ用品



継手および配管部材

給水・給湯用アルミックスパイプ（一般タイプ）





## DESIGNER COLLABORATION

国内外で活躍するデザイナー達とのコラボレーションから生まれた、不朽のマスターピース。



Designed by  
nendo



佐藤オオキを中心に設立されたデザインオフィス。東京とミラノに拠点をもち、建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと幅広くデザインを手掛ける。

<https://www.nendo.jp>



Designed by  
SUPPOSE DESIGN OFFICE



谷尻誠、吉田愛率いる建築設計事務所。幅広い分野のプロジェクトを手掛けながら、「社食堂」や広島本社の移転を機に商業施設の運営もスタートするなど事業の幅を広げている。

<https://suppose.jp>



Designed by  
喜多俊之  
TOSHIYUKI KITA



デザイナー。プロダクト及び、空間など、分野を超え、数多くのデザインを手がける。作品の多くが MOMAを始め、世界のミュージアムに永久収蔵。

<https://www.toshiyukikita.com/jp>



Designed by  
森田恭通  
YASUMICHI MORITA



GLAMOROUS co., Ltd.代表。国内外へ活躍の場を広げ、インテリアに限らずグラフィックやプロダクトといった幅広い創作活動を行っている。

<http://glamorous.co.jp>



Designed by  
鈴木エドワード  
EDWARD SUZUKI  
1947-2019



建築家。公共施設から個人邸、集合住宅まで幅広く手がけ、グッドデザイン賞、エコビルド賞など数々の賞を受賞している。

<https://edward.net>



Designed by  
岩倉榮利  
EIRI IWAKURA  
1948-2019



家具ブランドROCKSTONEを創立。日本の伝統的な匠や現代の工業技術を暮らしの道具へと昇華。プロダクトデザイン、空間プロデュース、企業コンサルタント、人材教育までを手掛ける。

<https://rockstone.co.jp>

## WAILEA DESIGN

人と水のよりよい関係を現代空間の中で追求する、SANEI インハウスデザインによるラインナップ。



Designed by  
WAILEA DESIGN

無限に変化する水のデザイン。morfaは水栓を“なくす”という斬新な発想から生まれました。水栓や棚のデザインを統一し、パネルで構成されたボックスの中に一体化しました。



Designed by  
WAILEA DESIGN

五感を満たす心地よさ。ヨーロッパ調のシンプルで洗練されたデザインで、時間がゆっくりと流れるような、落ち着いた空間を演出します。



Designed by  
WAILEA DESIGN

見ているだけで微笑んでしまう、思わず触れてみたくなるキュートなフォルム。常夏の自然に育まれた果実をモチーフにしたなんともユニモラスな表情が印象的です。



Designed by  
WAILEA DESIGN

和と、輪と、環。一輪挿しのように凛とした行まい。本物の竹を重ね合わせ、磨きこんで形にする。水の出口に曲げた銅板を使い、水の流れを目と耳で楽しむ。「いちりん」は和の伝統を受け継ぎながら唯一無二の存在。



Designed by  
WAILEA DESIGN

操作は軽くタッチするだけ。イタリア語のtoccare「ふれる」という語源そのままに、吐水、水量や湯・水の切り替えはタッチパネルに「ふれる」だけ。そのスマートな操作性と近未来的なデザインが、洗練された空間を創り出します。



Designed by  
WAILEA DESIGN

KOKOEは手荷物を腕にかけたままでも使いやすいよう、六角形で構成されたカウンターセットです。ボウルとカウンターは抗菌仕様の人造大理石を採用しており、シームレスですっきりとした印象に仕上げられています。

## 水まわり資材を扱う管材店向けの「管工機材」から、住宅設備「メーカー」、ホームセンターなどの「リテール」までバランスよく展開

	主な販売先	事業展開の方針
管工機材ルート	水まわり資材を取り扱う管材店	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ホテル、飲食店、病院、介護老人保健施設等の非住宅関連へのスペックイン</li> <li>(2) 住宅内の水まわり設備のトータル提案</li> <li>(3) パワービルダー、ハウスメーカー、工務店等住宅関連へのアプローチ</li> </ul>
リテールルート	量販店 ネット販売業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ホームセンター向け水まわり商材の企画、開発と販売体制の強化</li> <li>(2) 家電量販店、総合スーパーなどへ水まわり商材や雑貨、リフォーム商材などの提案</li> <li>(3) テレビ通販、インターネット販売業者への販路拡大</li> </ul>
メーカールート	住設機器メーカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 優位性のある中高級グレードの商品投入</li> <li>(2) バス、洗面、キッチンなど、住宅設備機器メーカーとの協業による水まわり空間の提案</li> </ul>
海外ルート	海外市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 中国、台湾、インドネシア等のアジア諸国向けに中高級グレードの商品投入</li> <li>(2) 海外各国の現地代理店との提携強化、新規開拓による販売</li> </ul>

## 2支社・2支店を中心に19営業所・4出張所で、全国を網羅するネットワークを構築

### 【2支社・2支店・19営業所・4出張所体制】

- 三大都市圏と福岡に設置した2支社・2支店を中心に、管工機材ルート的主要顧客である管材店に対して、全国隈なく網羅的にサービスが提供できる営業ネットワークを構築
- リテールルートとメーカールート的主要顧客（=事業規模が大きい）については、支社支店が中心となって本部（主に大都市圏に設置）にて対応



#### 営業所：19拠点

- ⑤ 札幌営業所
- ⑥ 盛岡営業所
- ⑦ 仙台営業所
- ⑧ 郡山営業所
- ⑨ つくば営業所
- ⑩ 東京西営業所
- ⑪ さいたま営業所
- ⑫ 千葉営業所
- ⑬ 横浜営業所
- ⑭ 新潟営業所
- ⑮ 金沢営業所
- ⑯ 静岡営業所
- ⑰ 京都営業所
- ⑱ 神戸営業所
- ⑲ 広島営業所
- ⑳ 松山営業所
- ㉑ 熊本営業所
- ㉒ 鹿児島営業所
- ㉓ 沖縄営業所

#### 出張所：4拠点

- ㉔ 宇都宮出張所
- ㉕ 高崎出張所
- ㉖ 長野出張所
- ㉗ 北九州出張所

#### 連結子会社

- (株)アクアエンジニアリング
- 大連三栄水栓有限公司（中国）
- (株)水生活製作所
- 美山鑄造(株)

ショールーム ● 実物を見て、触れて、使い勝手をお確かめいただくための拠点  
の位置づけ ● 「SANEI」ブランドの高い品質やブランド価値を伝えていく拠点



大阪ショールーム  
SANEI大阪支社 内



東京ショールーム  
SANEI東京支社 内



青山ショールーム (FLUSSO)  
<https://www.flusso.design/>



福岡ショールーム  
SANEI福岡支店 内



表参道ショールーム (WAILEA)  
<https://www.wailea-club.com/>



御堂筋ショールーム (WAILEA)



名古屋ショールーム





SANEIは、1954年の創業以来「人類ある限り水は必要である」を理念とし、地球に生きる一員としての自覚を持ち、企業活動に取り組んできました。

## 安全で快適な暮らしを提案



健康で安心なニーズに応える提案を



安全で誰にでも使いやすい製品を



快適で豊かな生活に長く使ってもらえる製品を

## 地球や環境に優しいモノづくり



雨水・中水システムによる循環型の水利用の確立



水もエネルギーもムダにしない「節水・節湯」



環境に配慮した工場による商品づくり

## 働くよろこびとお客様や地域とのつながり



地域に根ざし、調和する企業として

提供：2025年日本国際博覧会協会  
Provided by: Japan Association for the 2025 World Exposition



2025年に開催される「大阪・関西万博」に協賛



若手建築家の活躍を応援 U-35 への協賛・支援

水の循環にかかわる存在として、いつまでも人々の生活の憩いと潤いが続くように。

Think Life. Make Act.

美しいこの惑星（ほし）の未来のために、今日私たちにできることを。

私たちの挑戦は始まっています。

A L W A Y S W I T H J O Y

S A N E I

本資料に関するお問合せやIRミーティングのご依頼

- ▽ 当社ホームページ <https://www.sanei.ltd/>
- ▽ メール [ir-sanei@sanei.ltd](mailto:ir-sanei@sanei.ltd)
- ▽ お電話 06-6972-5955

担当：SANEI株式会社IR課

SANEI株式会社  
<https://www.sanei.ltd/>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。